

# デュプロ精工(株)

上 田井地区にあるデュプロ精工株式会社は、デジタル印刷機

や名刺、カードを作成する機械など様々な事務用機器の製作を行う会社です。50種類以上の製品があり、主に学校や病院などの公共施設や企業の事務所で使用されています。デュプロ精工では、自社で製品の開発から設計、組み立てまで一貫し



た製造を行うことで、顧客要望に合わせたオーダーメイド商品の製作を可能にしています。年々変化する安全規格や紙の質に対応するため、量産品のマイナーチェンジも欠かせません。常に市場の動向を把握することで、時代の流れに沿った新しい商品アイデアを次々と生み出しています。現在、約80人の技術スタッフが

1 2 新たな製品の開発を行うため、パソコンで緻密な設計を行う寺井さん。3 ふたば保育園のハロウィンイベントでは、仮装した園児たちが社内を巡る愛らしい様子を、社内は始終あたたかな空気で包まれました。

日々、オーダーメイドや新規商品の開発などを行っています。

技術スタッフ出身で代表取締役社長の池田弘樹さん(64)は「失敗できる数が、どれだけ多いかということが大切なんです」と話します。お客様のために作りたいものがあれば、まずはチャレンジしてみる。「1,000個商品を作って3個当たればいい」という想いのもと、失敗を恐れず、常にチャレンジできる風土づくりを目指しています。

顧客製品開発部門の商品プロジェクトチームで設計を行う寺井義さん(35)は、Uターン就職でデュプロ精工に入社。仕事内容はもちろん、社員同士の風通しの良さも入社を決め手になりました。現在は、2歳の子どもを企業内保育園「ふたば保育園」に預けつつ、日々新たな商品の設計を行っています。



デュプロ精工(株)  
代表取締役社長 池田 弘樹 さん



▲オフィスで古紙を再生する小型製紙装置

寺井さんは「新しいものを生み出すことは大変ですが、完成した時は本当に嬉しいですね」と話します。苦労して生み出した製品が完成した時の達成感がやりがいに繋がる一方で、時には何をやっても結果が出ないこともあるそう。そんな時は、結果が出るまで、何度もチャレンジと失敗を繰り返すといいます。デュプロ精工には、チャレンジできる環境が整っています。— つくりたいものがある すべてはそこから — 熱い想いを持ったプロの技術集団が、持てる技術の全てを使って、よりよい商品を生み出すため、日々、前向きにチャレンジしています。



デュプロ精工(株)の  
ホームページはこちら